



# 学校でオンライン国際交流



7月8日、新木戸小学校の6年生の児童が、ICTルームで韓国の小学生とタブレット端末を使用したオンライン交流会を行いました。今年度で6回目となりましたが、どの児童も端末の扱いに慣れ、有意義な交流となりました。

## 目的は英語を使う機会だけでなく 会話を通じて互いの国を知ること

児童たちは、画面に映った韓国の小学生と英語を使って自己紹介したり、お互いの国を知るために、流行している歌を紹介しあうなどの活動を行いました。最後は、新木戸小学校の児童は韓国語で挨拶を、韓国の小学生は日本語で「ありがとう」「さようなら」「たのしかったです」などの挨拶をして、カメラ越しに手を振り合いました。

現在、この活動は、新木戸小学校、大和田

南小学校、西高津小学校、萱田南小学校、萱田中学校が取り組んでいます。各校が、外国の学校と直接連絡を取り合い、活動内容や取り組む時間などを決めて行っています。英語を使う機会だけでなく、お互いの国の文化を知り、認め合う場となっています。

## 睦中学校は平成22年から シンガポールの学校と交流

睦中学校では、平成22年からシンガポールのヒルグローブ校との交流が続いています。平成23年の夏休みには、睦中学校1～3年生の希望者によるヒルグローブ校訪問が行われました。ホームステイをしながら、学校の授業に参加したり、ホストファミリーと観光したりしながら過ごしました。その後元年に睦中学校がヒルグローブ校を訪問するまで毎年、交流を行ってしまし

た。新型コロナウイルスの影響で、行き来が難しくなりましたが、生徒同士の交流はオンラインで続いています。3年度は、睦中学校3年生の生徒が、1年間に2回、ヒルグローブ校の生徒たちと交流しました。好きなスポーツや、キャラクターや漫画の話、お互いの国に関するクイズを英語で出し合いました。今年度も、3年生の生徒がオンラインで交流する予定です。 (指導課 ☎483-0301)



◀タブレットを使って英語で交流します

## 国際社会に目を向け、世界の平和を考えよう 「令和4年度国際平和作文コンクール表彰式」

市内在住の小学5年生と中学2年生を対象に、国際平和作文コンクールを開催しました。今年度の応募者は3,031人。国際平和に関する映像を見て、考えたことやこれから世界に貢献できることを作文に書きました。

この作文コンクールは八千代こども国際平和文化基金事業の一環として行われており、次代を担う子どもたちが世界に貢献できる国際人になってほしいという願いが込められています。

入選作品をまとめた作文集「君たちを忘れない」第33集は、5年3月頃から市内の図書館で閲覧できます。

(シティプロモーション課 ☎421-6703)

### ●● 入選者 (敬称略) ●●

- 【小学生】 ▶大和田小 山澤時央 ▶睦小 山口春陽、飯島亜美 ▶村上小 山下華奈子 ▶八千代台小 坂上莉世、川城叶羽 ▶八千代台東小 橋本莉衣奈 ▶八千代台西小 山崎結愛、原田恵佑 ▶勝田台小 栗田侑菜、山田梅依 ▶勝田台南小 八巻乃彩 ▶西高津小 松崎一樹 ▶大和田南小 菅野恵麻、齋藤明久 ▶高津小 遠藤沙也花 ▶南高津小 大坪誠弥、小林舞子 ▶村上東小 福代真優、君塚紫音 ▶大和田西小 室井琴葉、笥希夢 ▶村上北小 川名理央 ▶新木戸小 伊藤奨悟 ▶萱田小 石戸映汰 ▶萱田南

- 小 浅田りの ▶みどりが丘小 林咲和、辻村嶺伍 ▶阿蘇米本学園 折井翠、小杉祥太  
【中学生】 ▶八千代中 角崎玲央、田坂優美香、吉本心菜 ▶睦中 岡本凌幸、宮内野々香 ▶勝田台中 藤川凜生、木村穩空 ▶大和田中 増子若菜、丹代作記、岩田幸大 ▶高津中 木村聡希、菅原香連 ▶八千代台西中 伊村和花、邊見駈 ▶村上東中 伊藤舜之助、村山璃菜、平原舞子 ▶東高津中 藤本結愛、笹木真勇 ▶村上中 山本優羽、鍬恵莉夏、新井大地 ▶萱田中 宇佐美はな、近藤晋 ▶阿蘇米本学園 ラプスルイス、武田瑛奈 ▶八千代松陰中 千藤詠汰、飛田陽南 ▶秀明八千代中 小林由奈、内山勇冨



◀小学生



◀中学生

広告